

【ご紹介依頼のお願い】

岩津天満宮 余香殿 なおらい

『梅の香によせて...』 岡 康正+岡 観紅(Milk)二人展

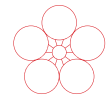
とき / 平成25年2月24日[日]～3月3日[日]

午前10時～午後4時 (正月より梅の時期は無休となります)

ところ / 岩津天満宮 余香殿なおらい

この度、岩津天満宮の宮司さまとのご縁より「余香殿 なおらい」にて、
「岡 康正=コラージュ作品」と「岡観紅=布アート作品」の二人展を行うこととなりました。
また、オープニングの企画として知人であり、笛奏者の「雲龍」氏をお迎えして
夕刻より「余香殿 なおらい」喫茶スペースにて演奏会+対談を行います。(別紙参照)

ちょうど、この時期2月は、岩津天満宮の「梅」の花が咲き香る時期であり、
また、進学祈願にも多くの方々が参拝に参られる時期でもあります。
皆様にぜひお越しになって頂き、ご覧頂ければ幸いに存じます。
何卒、記事として、ご紹介を賜りますようお願い申し上げます。



余香殿
なおらい

岩津天満宮

愛知県岡崎市岩津町字東山53
〒444-2144 岩津天満宮拝殿西
午前10時から午後4時
<http://naorai-komichi.jp>
電話0564-45-1144(T/F)



■ 岡 観紅 Milk Oka

1950年生まれ デザイン専門学校の講師を経て、イラストレーターとして、大阪・東京にて活動。
その後、古布や布の柄、色、デザインを生かした、オリジナルな布アートの作品を作るようになる。
自然をテーマとしたものや、文字、物語性のあるものなど、布の個性を生かしつつ、ミシンを駆使した作品作りを行う。
新美南吉をテーマとした作品展に出品する。その他、スペース楽遊館に於いて新旧作品を常設展示。

■ 岡 康正 Yasunasa Oka

1951年生まれ 大阪・東京と活動の地を移転し、豊橋市に在住。関西／関東／中部エリアを中心デザインとアート活動を行う。

● モントリオール・オリンピック記念銀貨・カナダ国際デザインコンテスト優秀賞など、グラフィック全般に携わり、東京都営南北線・市ヶ谷駅のホーム壁面ウオールデザイン(200m)を制作する。ホームに制作者の名前がプレートされる。都市公共サイン、カレンダー、パッケージなどの部門で受賞歴、デザイン誌等にも掲載される。

アート活動は1975年より始まり、1985年以降自然素材などを使用したオブジェやコラージュ作品を手がけ、1988年「花・草・木のコラージュ」を著作、六耀社より出版される。
東京・大阪・京都・名古屋や愛知県内、スペース楽遊館でも作品展・グループ店等に出品する。
昨年、東京装画賞2013展にて装画作品が点入選する。

● 常滑市小倉町に文化発信の館として、スペース【楽遊館】(ラユカン)を主宰。

■オープニング企画

とき / 平成 25 年 2 月 24 日 [日] 17 時スタート～ (約 2 時間)

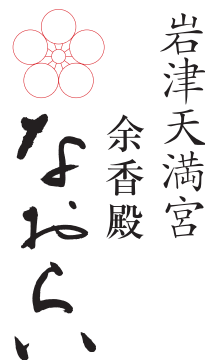
ところ / 岩津天満宮 余香殿なおらい

会 費 / 3,000 円 (特製菓子とお茶付) 予約・限定 35 名 (先着順)

雲龍の笛 = 香具之笛 / ホピの笛 / 江平之笛 / 空之笛 / 息吹之笛 / 転生之笛

雲龍の笛・大和心 『 静寂を繋ぐ、春の息吹 』

日本の明日を祈り、虹色に輝くひかりをいだいて、
こころ静かに笛を吹かせていただきます。



愛知県岡崎市岩津町字東山53
〒444-2144 岩津天満宮拝殿西
<http://naorai-komichi.jp>
電話0564-45-1144(T/F)

◆第一部

◎ 音 壽 (おとほぎ) 香具之笛 (かぐのふえ)

森羅万象全てに、この日を感謝して、永久の幸を願う。

◎ 瑠 璃 (るり) ホピの笛

太陽が東の空に輝く前に、帯状に広がる瑠璃色の世界。

全ての生命が、この光に包まれ、誕生の時を迎える。

◎ 光 明 (こうみょう) 江平之笛 (えだいらのふえ)

この笛は、福島県玉川村江平遺跡から出土した日本最古の横笛を、
推定復元された一管です。

天平十五年三月と記された木簡が、同じ地層から発見されました。

また同年には、国民ひとりひとりが思いやりの心でつながることによって国を

鎮め平和を導きだそうと、聖武天皇が盧舎那大仏造立の勅願を發布された年でもあります。

日本が一つに、天平の響きを今の時代に。(東大寺より)

◎ ひびき 空之笛 (くうのふえ)

『 あ・い・う・え・お 』と、各々に感じる母音の響きを声に出して、

その重なり合う響きとともに笛を吹きます

●休憩 (お菓子とお茶)

◆第一部対談 = 雲龍 + 岡 康正

◎ 瑞 雲 (ずいうん) 息吹之笛 (いぶきのふえ)

転生之笛 (てんしょうのふえ)

◎終了

※尚、当日、予定道理進行しますが、やむを得ず進行や演奏等変更がある場合はご容赦ください。

雲龍 = 略歴

鞍馬山、吉野、富士山ほか、さまざまな「場」で笛を吹く。横笛をはじめ土笛、
コアガラスの笛、ネイティブアメリカンフルートなど数多くの笛を演奏する。

1997 年より細野晴臣 with 環太平洋モンゴロイドユニットのメンバーとして活動。

2006 年横浜美術館 イサム・ノグチ 展『光と影にひびきあう』と題して演奏。

NHK 土曜ドラマ『ウォークーズ』、龍村仁監督映画『地球交響曲第六番』に出演。

奈良・薬師寺『天武忌』、米国・ネイティブインディアンの聖地、印度・釈尊の聖地、

高野山龍泉院、2010 年元旦熊野本宮大社『開寅祭』、台湾・日月潭 玄奘寺(玄奘三蔵の法要)、

金峯山寺蔵王堂、日枝神社、鶴岡八幡宮、近江・馬見岡綿向神社、近江神宮にて献笛を行う。

平城遷都千三百年記念平城物語 “まほろば” インド医療支援コンサートに参加。

2011 年 二度目のインド を巡り、ネパール・ヒマラヤの山々を拝しての奉納。

薬師寺東塔の源流を訪ね、韓国慶州(佛国寺、感恩寺)にて法要、献笛を行う。

2012 年比叡山延暦寺根本中堂に於いて『地球への祈り』、

奈良・天河大辨財天社 復興音楽祭～こころ・復興～に参加、

ハワイ島の聖地マウナ・ケア山頂、他で演奏を行い活動の場を広げている。



写真ご使用の場合に、
撮影者名をどこかに小さく
明記お願いできればありがたいです。

撮影：太田宏昭



撮影：(C) 龍村仁事務所、
映画『地球交響曲第六番』より

URL : <http://www.shana-records.com>